

平成29年11月20日

徳島税務署との定期協議会の報告について

公益社団法人徳島法人会

徳島税務署と徳島法人会の青年部会、女性部会との定期協議会の内容と今後の対応について報告いたします。

平成29年11月20日(月)13時より、徳島税務署長他5名、徳島法人会青年部5名、女性部20名、事務局2名の参加により定期協議会が行われました。

徳島税務署からは「税を考える週間」(平成29年11月11日(土)～17日(金))について別紙(税の役割と税務署の仕事)の内容について説明がありました。また、平成29年度「税の作品展」が平成29年11月10日(金)から13日(月)までの4日間NHK徳島放送局1階視聴者プラザにて税に関する優秀作品(作文・習字・絵はがき)の展示がされたことの報告がされました。

次に、e-Taxの説明やダイレクト納付の利用方法、法定調書のe-Taxでの作成方法等の説明がされました。続いて、「税務行政の将来像」と題して、ICT・AIの発展等、環境の変化にともなう税務行政の今後の検討目的や、将来像についての説明がありました。

また、平成31年10月より実施予定の軽減税率についても概要、今後の対応等について説明がされました。

徳島法人会からは、法人会の平成30年度税制改正に関する提言事項の説明が行われました。

フリーテーマでの意見交換では、租税教育について、講習用DVDの内容が古くなってきているので、新しい内容での再作成はできないものか?税務署の回答(予算面から全面改定は難しい。今しばらくは現状でお願いしたい)との質疑応答があり、その他の意見として、自動車車体等の技術進歩に伴い、耐用年数の見直しは出来ないものか?相続における遺留分とはどういうものか?広報活動として、徳島マラソン参加者が「e-Tax」や「法人会」の文字をユニフォームに付けて走ってはどうか?寄付金控除の出来る寄付行為とはどういうものか?等多数の意見が述べられました。

税務署からの要望事項としては、来年2月から確定申告の対応が行われるが、マイナンバーカードを持っていると利便性が高いので進めてほしい、源泉所得税等のダイレクト納付に対して協力してほしい、納税証明書のオンライン請求を進めてほしい、等の要望事項が示されました。

なお、国税庁では、税に関する各種情報をホームページで提供していますので、ぜひ、ご利用ください。 <http://WWW.nta.go.jp/>

今後も定期協議会で出た意見や対応につきましては、ホームページを通じて皆様にお伝えしてまいります。今後ともよろしくご厚意申し上げます。

「税を考える週間」とは

実施
期間

11月11日～17日

趣旨

税の意義や役割について能動的に考えてもらい、
税に対する理解を深めてもらう

テーマ

「くらしを支える税」

「週間」
の
変遷

昭和29年～ 「納税者の声を聞く月間」
昭和31年～ 「納税者の声を聞く旬間」
昭和49年～ 「税を知る週間」
平成16年～ 「税を考える週間」

税の作品展

NHK徳島放送局 1階ロビー
 11月10日(金)～11月13日(月)
 平日10:00～17:00 土日10:00～16:00

展示内容		
作文	小学生	19編
	中学生	8編
	高校生	3編
習字	小学生	160点
絵はがき	小学生	21点



徳島税務署管内の小学校における租税教室開催状況

平成29年11月17日現在

年度	24	25	26	27	28	29 (予定)
① 管内学校数	56	56	56	56	55	55
② 開催学校数	45	47	56	54	54	54
③ 開催割合(②/①)	80.4%	83.9%	100.0%	96.4%	98.2%	98.2%
④ 開催回数	67	71	88	75	74	74
⑤ 徳島法人会講師派遣校数	23	27	33	33	32	32
⑥ 徳島法人会講師派遣校割合(⑤/②)	51.1%	57.4%	58.9%	61.1%	59.3%	59.3%
⑦ 徳島法人会講師派遣回数	25	33	43	46	43	43
⑧ 徳島法人会講師派遣回数割合(⑦/④)	37.3%	46.5%	48.9%	53.1%	58.1%	58.1%

親子タックスセミナー(第21回)

- 1 参加者 小学6年生の児童とその保護者(57組114名)
- 2 開催日時 平成29年7月29日(土)午前9時45分から午後6時30分まで
- 3 日程

時間	行事内容
9:45～	主催者 挨拶等
10:05～	租税教室(税の出前授業)
10:45～	税金クイズ大会
11:20～	須磨水族園へ移動し見学(18:30徳島県教育会館帰着)

- 4 アンケートでの感想等
 - ・ テンポよく説明してくれたので、とても分かり易かった。税を身近なものとして理解できた。
 - ・ 子供は勿論、大人も意外と知らなかった事を学べてよかった。
 - ・ 学生時代に勉強した税金のことを思い出せて改めて知ることも多く、楽しかった。
 - ・ ポイントをはっきり教えてもらい明確で分かり易かった。税金の必要性がよく理解できた。

国税庁 NATIONAL TAX AGENCY
法人番号7000012050002

主文 | サイト内検索 | 検索 | 検索の仕方 | 文字拡大・縮小 | 印刷 | 印刷の仕方 | 印刷の範囲

ホーム | 国について調べる | 申告・納税手続 | 活動報告・発表・統計 | 国税庁概要・採用 | 関連・その他の情報

社会保障・税番号制度<マイナンバー>
申告書等にはマイナンバーの記載が必要です。

ご意見・ご要望
・税務に関するご意見等の窓口

確定申告書等作成コーナー
・確定申告書等の作成やe-Taxによる提出をサポート

e-Taxホームページ
・e-Taxによる申告等の手続をサポート

公売情報ホームページ
・公売物件や公売手続などの情報を提供

路線価図
・オンラインで路線価情報を提供

動画で見る
税の情報・税の仕事
・税の仕組みや国税庁の取組内容を動画で解説

税の学習コーナー
・税を楽しく学習
・租税教育用教材を提供

国税庁の取組紹介
・動画・講演会資料などで国税庁の取組を紹介

掲載画像は平成29年8月現在のものです。

査察調査

～Web-TAX-TV「国税査察官の仕事」～



カリスマホストに
脱税の疑い



張り込みをする査察官



着手前日の打ち合わせ



強制調査に着手



隠し財産を発見



「これは脱税という
犯罪です」

「税務行政の将来像」

2017年版

～スマート化を目指して～

環境の変化

ICT・AIの進展

マイナンバー制度の導入

経済取引のグローバル化

定員の減少と申告の増加

調査・徴収の複雑・困難化

検討の目的

納税者の理解と信頼を得て適正な申告・納税を確保していくため、税務行政の透明性の観点から目指すべき将来像を明らかにし、それに向けて着実に取り組んでいくことが重要。

将来像

スマート税務行政

(ICTの活用による納税者の利便性の向上と事務運営の最適化を通じ、納税者の信頼を確保)

ICT社会への
的確な対応

税務手続の
抜本的な
デジタル化

税務署に
出向かず簡便
に手続が完了

納税者の利便性の向上
(スムーズ・スピーディ)

カスタマイズ型の情報配信

税務相談の自動化

申告・納付のデジタル化の推進

課税・徴収の効率化・高度化
(インテリジェント)

申告内容の自動チェック

軽微な誤りのオフサイト処理

調査・徴収でのAI活用

重点課題への
的確な取組

国際的租税回避
への対応

富裕層に対する
適正課税の確保

大口・悪質事案
への対応

情報システムの高度化

内部事務の集中処理

地方公共団体等との連携・協調

※ この将来像は、情報システムの高度化、外部機関の協力を前提として、現時点で考えられるおおむね10年後のイメージを示したものである。その実現に向けては、e-Taxの使い勝手の改善等を通じた申告・納付のデジタル化の推進により、納税者の利便性の向上とともにデータ基盤の充実を図り、AI技術等を取り入れながら、段階的に取り組んでいく。また、情報システムのユーザーとなる納税者のニーズを重視した検討を行っていく。

国税庁
e-Tax
キャラクター
イータ君



イータックス

e-Taxを使った 納税証明書の オンライン請求を ぜひご利用ください!!

とても
便利!

▶ スマートフォンやタブレット端末からでも利用できます。

自宅等で 請求データを作成

自宅等のパソコンや
スマートフォン、
タブレット端末で
納税証明書請求
データを作成します。



税務署窓口で 本人確認後に受取

窓口で書面により
請求する場合と比べ
短い時間で
受け取れます。

(請求日当日の受取を指定された
場合には、多少お時間をいただく
ことがあります。)



オンライン請求

※電子署名及び電子証明書の
送信が不要です!!

メリット

1

手数料が安価です。

1 税目 1年度
1 枚 370円
(通常400円)

メリット

2

窓口での待ち時間が
短縮できます。